



皇和電機株式会社
<https://www.seiwa.co.jp/>
京都府城陽市寺田新池36番地
TEL: 0774-55-8181

経営理念

人材の開発と相互信頼に努め、
新技術に挑戦して、
社会に貢献する。

株主のみなさまへ	1
財務ハイライト(連結)	3
事業別の概況(連結)	
情報機器事業	5
照明機器事業	6
コンポーネント事業	7
新製品のご紹介	8
トピックス	9
財務の状況(連結)	11
財務の状況(個別)	12
会社概要	13
株主メモ	14

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて当社グループ第71期(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)の事業が終了しましたので、その概要をご報告申し上げます。

当期におけるわが国経済は、堅調な企業業績を背景に設備投資も増加基調で推移し、雇用・所得環境の改善により個人消費も持ち直し、景気は緩やかな回復基調が継続しました。しかしながら、米中貿易摩擦の長期化やそれに伴う中国経済の減速、中東における地政学的リスクなど、景気の先行きは依然として不透明な状況にありました。

このようななか、当社グループにおきましては、マーケティング機能の拡充とソリューション営業力の強化を図り、競争力ある新商品の開発と生産体制の確立により収益性の向上に取り組んでまいりました。

この結果、売上では民需関連製品のLED照明器具、エアコン用の配管保護機材などが前期に比べ増加しましたが、公共投資関連の道路情報機器とトンネル照明器具は大型物件のあった前期に比べ大きく減少しました。利益面では、民需関連製品のLED照明器具は増収による増益となりましたが、公共投資関連の道路情報機器とトンネル照明器具は売上の大幅な減少による減益の影響が大きく、前期に比べ減益となりました。

その結果、当期の売上高は203億90百万円(前期比13.6%減)、

経常損失は14百万円(前期は7億55百万円の利益)となりました。また、特別利益として厚生年金基金解散損失引当金戻入額を3億29百万円計上したことにより親会社株主に帰属する当期純利益は2億13百万円(前期比63.9%減)となりました。

当期の配当につきましては、1株あたり10円とさせていただきます。

次期の見通しにつきましては、経済政策の継続により公共投資なども堅調に推移し、雇用・所得環境の改善も継続することが予想されます。しかし、消費税増税や米国をはじめとした海外経済の不安定な情勢などを考慮すると景気の先行きは不透明な状況が続くと思われます。

このような状況のもと、情報機器事業では公共インフラ分野(道路・河川)での豊富な実績と保有する複合技術を活用して、市場ニーズに適合したソリューション事業を展開し、安心・安全・便利で経済的な公共インフラ整備により社会への貢献を目指します。照明機器事業では産業施設・交通インフラ分野に対して安心・安全・快適・省エネを実現した「質の高いあかりのハードとソフト」によりソリューション事業を展開し、顧客ニーズに応える高付加価値の製品・サービスにより顧客満足度向上を目指します。コンポーネント事業では製品、部品の高機能化と高付加価値化によるブランド力の強化を図り、ニッチトップビジネスを軸に高収益体制の構築と市

場創造を目指します。

さらに全事業において、マーケティング機能の拡充とソリューション営業力の強化を図り、競争力ある新商品の開発と生産体制の確立により収益性の向上を目指し、更なる業容の拡大と企業価値の向上に努めてまいります。

そして、全事業分野にわたり社会の発展に寄与する独創的な商品の提供はもとより、省エネルギーを実現する商品の開発を促進し、人と地球環境の未来に配慮した取り組みを進めてまいります。

また、ひきつづき内部統制の確立、コーポレートガバナンスの強化、コンプライアンスの徹底に、全社をあげて取り組んでまいります。

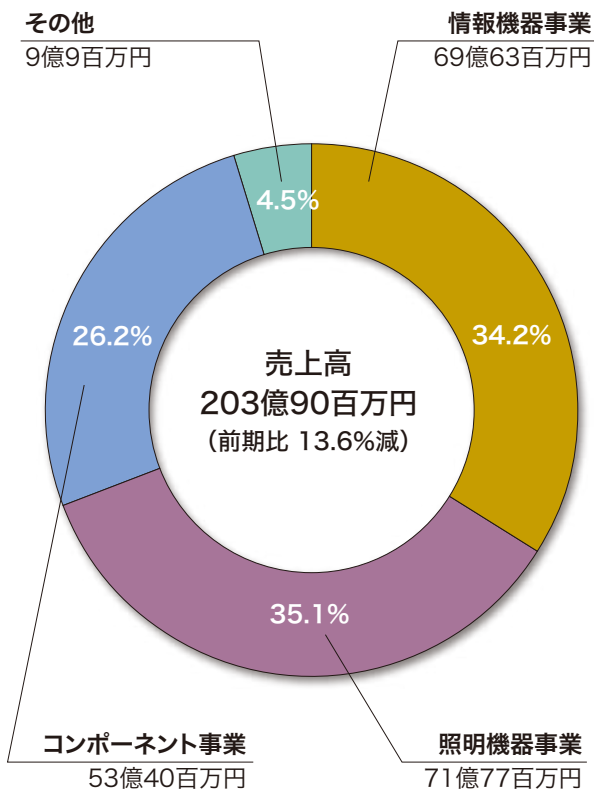
株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和元年6月

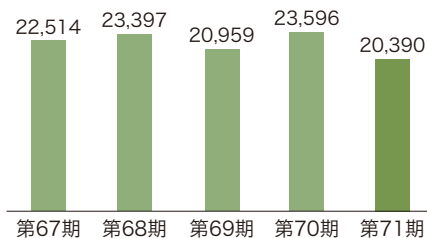
取締役社長
増山晃章



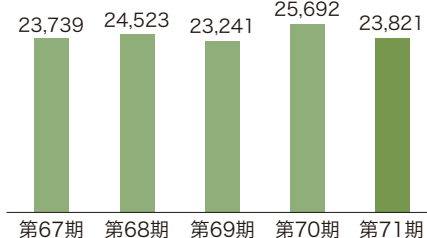
財務ハイライト(連結)



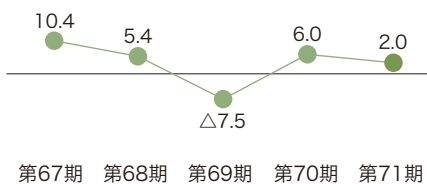
売上高 (単位:百万円)



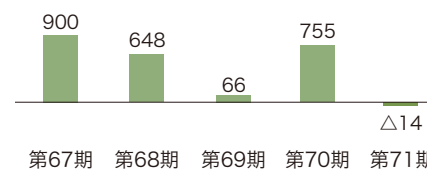
総資産 (単位:百万円)



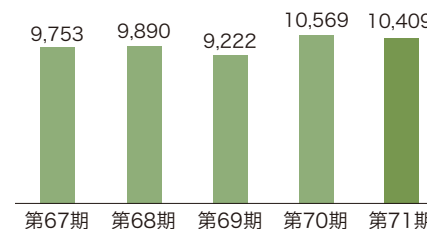
自己資本利益率 (単位:%)



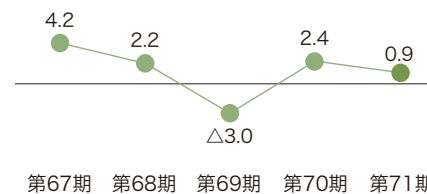
経常利益 (単位:百万円)



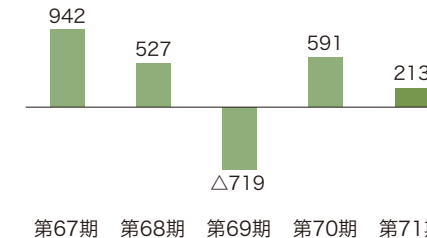
自己資本 (単位:百万円)



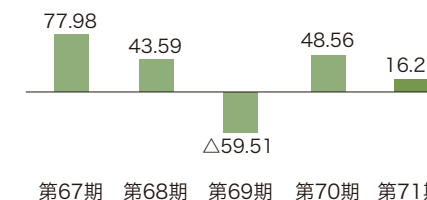
総資産利益率 (単位:%)



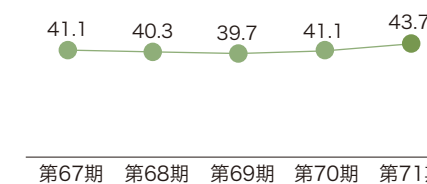
親会社株主に帰属する当期純利益 (単位:百万円)



一株当たり当期純利益 (単位:円)



自己資本比率 (単位:%)

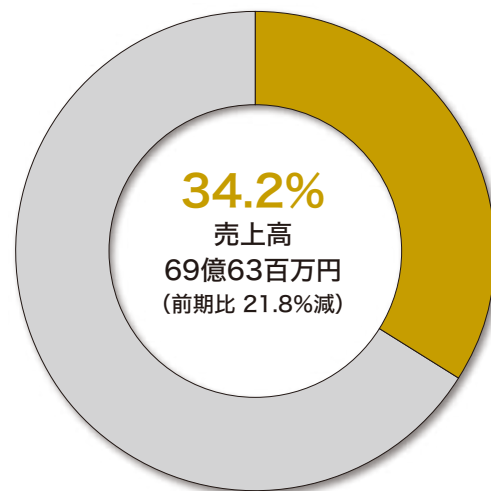


(注)「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当期期首から適用しており、総資産、総資産利益率及び自己資本比率の前期の値については、当該会計基準等を通じて適用した後の値となっております。

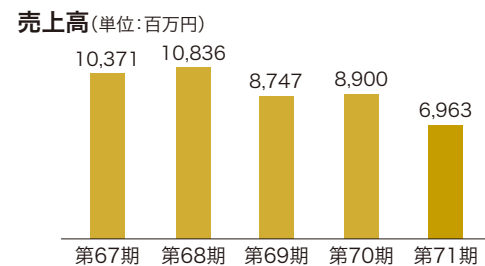
事業別の概況(連結)

情報機器事業

情報表示システムは、道路情報を主に、河川情報表示システム、トンネル防災システム、LEDによるインフォメーション・ディスプレイ、LED式信号機など、高度情報化時代にふさわしいコミュニケーションツールとしてあらゆるシーンへの対応を積極的に展開しています。



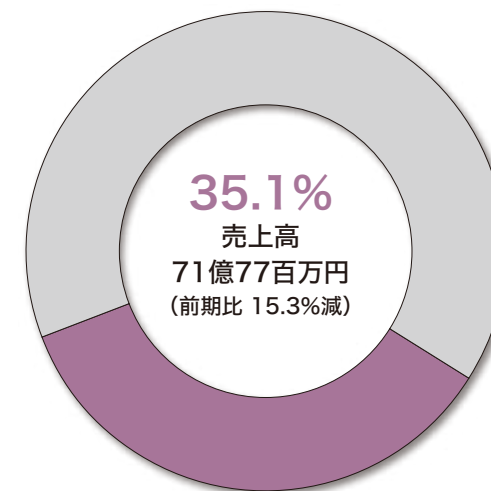
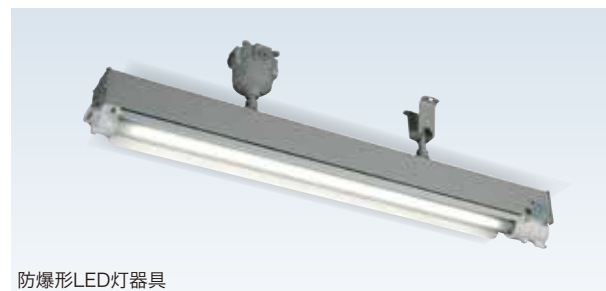
主要製品: 情報表示システム トンネル防災システム
LED式信号機



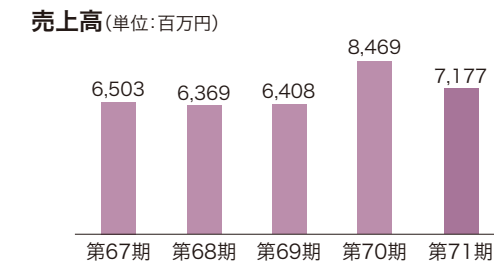
この事業の主力製品であります道路情報機器において、発注量減と受注案件の小型化、高速道路向け案件の発注時期の遅延などにより売上は大きく減少しました。

照明機器事業

「安全で人にやさしく」を開発テーマに、一般道・高速道路の照明やトンネル照明、産業用照明(防爆・防水関係)、街を彩る街路照明、ライトアップ用の景観照明など、LEDを光源とした各種LED照明に多くの実績を誇っています。特に、産業用照明の分野では"工場丸ごとLED化"を展開し、工場内の各所向けにLED照明をラインナップしています。



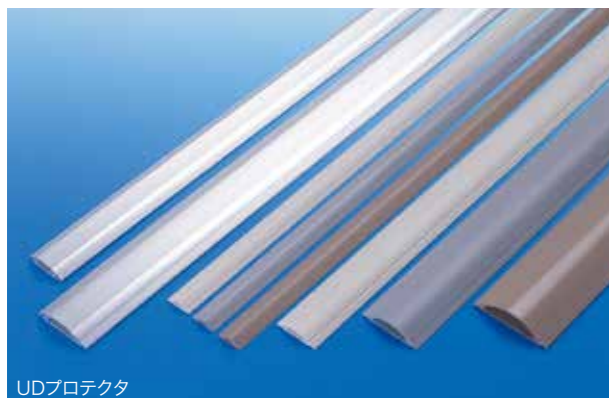
主要製品: 照明器具 制御機器 LEDモジュール製品



民間設備投資関連の産業用照明器具においては、LED照明器具の売上が堅調に推移したことで増加しました。一方、公共投資関連においては、トンネル照明器具の売上が高速道路向け大型物件があった前期に比べ大きく減少しました。

コンポーネント事業

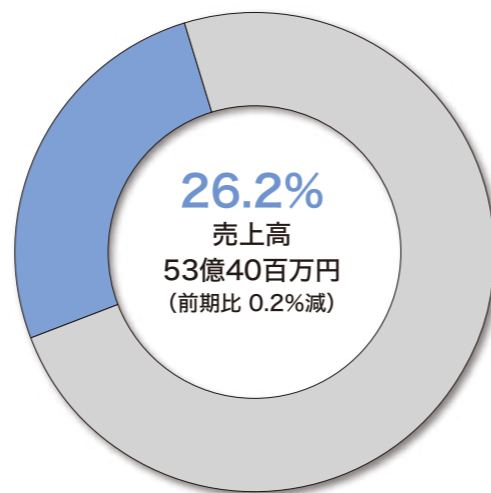
配線保護機材分野のパイオニアとして環境対策製品の開発にもいち早く取り組んでいます。
また、世界のEMI規格、イミュニティ規格に対応する電磁波環境部品を幅広くラインナップし、さまざまな用途に対応しています。



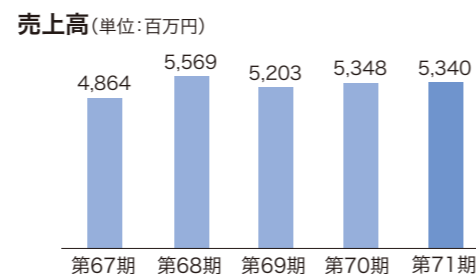
UDプロテクタ



3相ナノクリスタルコモンモードチョークコイル



主要製品: 配線保護機材 配管保護機材
電磁波環境部品



エアコン用の配管保護機材は売上が増加しましたが、配電盤や機械装置に用いる産業用配線保護機材は微減となりました。また、電磁波環境部品は減少しました。

新製品のご紹介

ポール内配線付ジョイントボックスを発売

防水・防じん性能に優れ、安全で容易に配線作業が可能

発売から40年以上の実績を誇るポール内ジョイントボックスの新たなラインアップとして、「ポール内配線付ジョイントボックス」(SBJA)シリーズを発売しました。
配線付きのため安全で簡単に接続ができ、点検も容易です。また、防水・防じんに対する保護等級がIP68相当となっており湿気などの多いポール内に最適な構造です。
異なる種類の樹脂同士や樹脂とゴムとの接合が可能となった新しい技術(AKI-Lock®)を使用しており、防水性能が従来品より向上しました。



工作機械用 LED防油照明(LMTAシリーズ)を発売

アルミダイカスト製ニッケルメッキの堅牢なボディ

強化ガラスを採用した堅牢なボディは切粉によるキズがつきにくく、切削油や水が飛散する厳しい環境下でも使用できるIP67Fを実現しました。
規格で求められる照度を実現し、刃先やワークの周囲を明るく見やすく照らします。
LEDの高密度実装でマルチシャドー(多重影)を抑え、さらに拡散レンズによる均一な配光で、光源の多粒感と映り込みを低減しました。



日本初^(※1)直流給電方式のトンネルLED照明システム納入

新たなトンネルLED照明システムとして全国から注目

2019年3月に開通した広島県呉市の休山トンネルに、直流給電システム方式を採用したトンネルLED照明システムを納入しました。

このシステムは、トンネル照明器具内にあった電源装置を電気室内に設置して、直流で照明器具に給電することで器具の小型化・軽量化を実現。

小型化による取り付け作業の大幅な軽減と、電源装置を電気室に一括設置することでメンテナンスの簡易化を実現しました。

※1 坑内のトンネル照明器具全てに、電気室に設置した複数の電源ユニットから直流電源を供給し、器具の明るさの調整(調光)を電流の調整により行う方式において日本初。



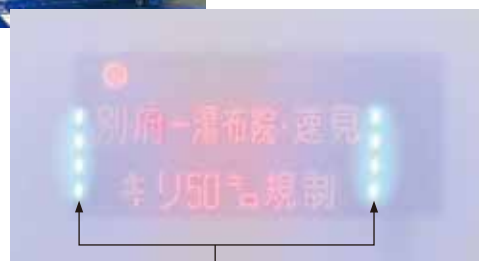
霧対策情報板を初納入

濃霧でも適切な情報提供が可能

大分自動車道に、霧が発生した際に情報板の左右に取り付けたフラッシュライトが点灯し、標準よりも大きな文字で高輝度の表示をさせる情報板を納入しました。

雲の中を走っているような感覚に襲われる濃霧の中では、前を走る車のテールランプも見えづらく、情報板がどこにあるか分からないような状態でした。

フラッシュライトが点灯し、大きな文字で明るく表示することで、濃霧中でも必要な情報の提供と安全な走行を支援しています。



濃霧発生時にフラッシュライト点灯

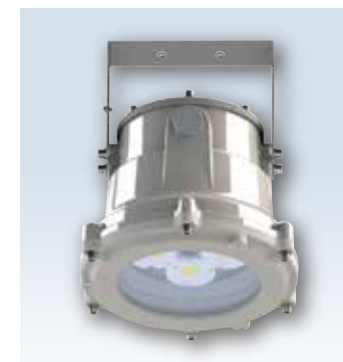
タイ バンコク駐在員事務所開設

タイ市場での販売拡大の拠点

2018年11月、タイの首都バンコクに駐在員事務所を開設しました。タイ市場における販売拡大、および東南アジア諸国の市場開拓の拠点を目的としております。

東南アジア向けを対象に、ベース照明器具として国内業界初(2017年3月時点)の国際防爆認証製品となる防爆形LED灯器具「LZWAシリーズ」を開発・販売しました。

タイ工業規格を取得した製品や中国・台湾での防爆認証を取得した製品などで海外専用器具を開発し、今後も品揃えを充実して展開してまいります。



海外向け防爆形LED灯器具「LZWAシリーズ」



TIS 1955-2551

タイ生産品は全て、タイ工業規格TIS認証を取得

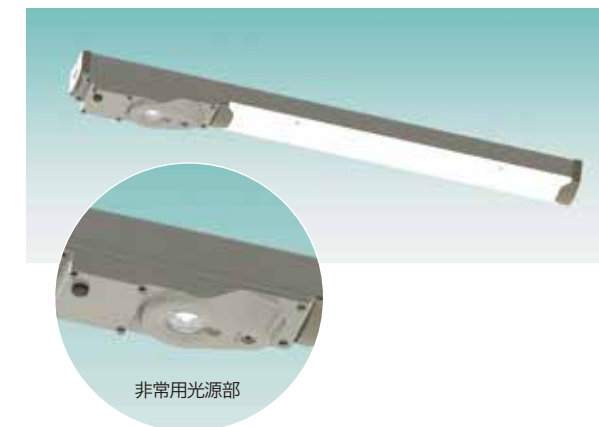
防湿・防水形非常用LED灯器具 (VYAA・VYBAシリーズ) を発売

1台で通常時・非常時ともに安心の明かりをご提供

通常時に点灯する光源部とは別に、停電時に内蔵蓄電池で点灯する非常用光源部を灯具端部に組み込み一本化しました。非常点灯時の設置間隔が従来光源のものより広くとれるため、設置台数の削減が可能となります。

保護等級IP55に適合しており、粉じんが発生する屋内環境や屋外環境にも設置が可能です。

本体材質がステンレス製のVYAAシリーズ、鋼板製のVYBAシリーズの2種類をラインアップすることで、全160機種と豊富な製品バリエーションを取り揃えており、設置場所に応じた最適な機種をお選びいただけます。



非常用光源部

財務の状況(連結)

	前期(第70期) 平成30年3月31日現在	当期(第71期) 平成31年3月31日現在
【資産の部】		
流動資産	17,986	16,428
固定資産	7,705	7,392
有形固定資産	3,039	2,970
無形固定資産	576	532
投資その他の資産	4,089	3,889
資産合計	25,692	23,821
【負債の部】		
流動負債	11,698	10,559
固定負債	3,405	2,829
負債合計	15,104	13,388
【純資産の部】		
株主資本	9,490	9,572
資本金	3,648	3,648
資本剰余金	3,943	3,943
利益剰余金	1,961	2,042
自己株式	△62	△62
その他の包括利益累計額	1,078	836
非支配株主持分	19	23
純資産合計	10,588	10,432
負債・純資産合計	25,692	23,821

	前期(第70期) 平成29年4月1日から 平成30年3月31日まで	当期(第71期) 平成30年4月1日から 平成31年3月31日まで
売上高	23,596	20,390
売上原価	19,081	16,845
売上総利益	4,515	3,545
販売費及び一般管理費	3,754	3,543
営業利益	760	1
営業外収益	171	154
営業外費用	176	170
経常利益又は経常損失(△)	755	△14
特別利益	18	338
特別損失	27	15
税金等調整前当期純利益	747	309
法人税、住民税及び事業税	158	39
法人税等調整額	△4	52
当期純利益	593	217
非支配株主に帰属する当期純利益	2	4
親会社株主に帰属する当期純利益	591	213

	前期(第70期) 平成29年4月1日から 平成30年3月31日まで	当期(第71期) 平成30年4月1日から 平成31年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△859	428
投資活動によるキャッシュ・フロー	△579	△462
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,493	△252
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9	△11
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	45	△298
現金及び現金同等物の期首残高	2,255	2,300
現金及び現金同等物の期末残高	2,300	2,001

財務の状況(個別)

	前期(第70期) 平成30年3月31日現在	当期(第71期) 平成31年3月31日現在
【資産の部】		
流動資産	17,052	15,470
固定資産	7,291	7,025
有形固定資産	2,776	2,710
無形固定資産	471	414
投資その他の資産	4,044	3,900
資産合計	24,344	22,496
【負債の部】		
流動負債	11,498	10,418
固定負債	3,283	2,727
負債合計	14,781	13,145
【純資産の部】		
株主資本	8,849	8,833
資本金	3,648	3,648
資本剰余金	3,882	3,882
利益剰余金	1,381	1,365
自己株式	△62	△62
評価・換算差額等	713	517
純資産合計	9,562	9,350
負債・純資産合計	24,344	22,496

	前期(第70期) 平成29年4月1日から 平成30年3月31日まで	当期(第71期) 平成30年4月1日から 平成31年3月31日まで
売上高	22,967	19,972
売上原価	18,812	16,674
売上総利益	4,155	3,297
販売費及び一般管理費	3,574	3,405
営業利益又は営業損失(△)	580	△107
営業外収益	168	140
営業外費用	169	172
経常利益又は経常損失(△)	578	△139
特別利益	8	332
特別損失	22	9
税引前当期純利益	564	183
法人税、住民税及び事業税	114	24
法人税等調整額	6	44
当期純利益	442	114

(注)「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当期期首から適用しており、連結及び個別の前期貸借対照表については、当該会計基準等を遡って適用して掲載しております。

会社概要

会社の概況(令和元年6月26日現在)

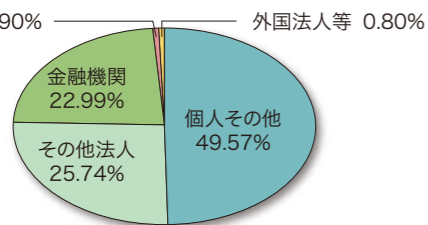
商号 星和電機株式会社
 英文名称 SEIWA ELECTRIC MFG. CO., LTD.
 創業 昭和20年10月1日
 資本金 36億48百万円

事業所
 本社・工場 京都府城陽市寺田新池36番地
 東京支社 東京都台東区柳橋二丁目19番6号
 関西支社 大阪市西区靱本町一丁目4番12号
 中部支社 名古屋市東区葵一丁目26番8号
 北海道支社 札幌市中央区大通西7丁目1番地1
 営業所 盛岡・仙台・新潟・京都・高松・
 広島・福岡
 駐在員事務所 バンコク(タイ)

株主の状況(平成31年3月31日現在)

発行可能株式総数 33,782,000株
 発行済株式の総数 13,238,700株
 株主数 3,280名

所有者別株式分布状況



役員(令和元年6月26日現在)

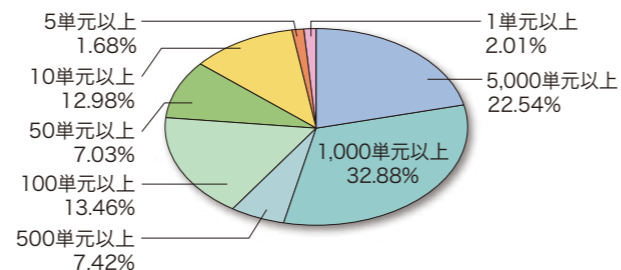
取締役社長(代表取締役) 増山晃章
 常務取締役 乾勝典
 常務取締役 春山雅彦
 取締役 寺垣敬司
 取締役(監査等委員) 望月友彦
 取締役(監査等委員) 益満清輝夫
 取締役(監査等委員) 千代田邦夫

※益満清輝および千代田邦夫は社外取締役であります。

執行役員(令和元年6月26日現在)

執行役員 八木舜也
 執行役員 古田雅光
 執行役員 竹之内浩幸
 執行役員 小林下雅弘
 執行役員 宮平幸二
 執行役員 成田浩二
 執行役員 芦田浩隆
 執行役員 谷口浩二
 執行役員 河合隆一
 執行役員 岩見恵一

所有数別株式分布状況



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 6月
 基準日 定時株主総会 3月31日(その他必要があるときは、あらかじめ公告して臨時に基準日を定めます。)
 期末配当 3月31日
 中間配当 9月30日
 単元株式数 100株
 株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社
 同事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
 公告方法 当社のホームページ(<https://www.seiwa.co.jp/>)に掲載します。
 ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。

お問い合わせ先

	証券会社等の口座で株式をお持ちの場合	特別口座に記録された株式をお持ちの場合
郵便物送付先	お取引の証券会社等	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先	※支払明細発行については、右欄の「特別口座の場合」と同じ郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店 ※トラストラウンジではお取り扱いできません。 みずほ証券株式会社 本店および全国各支店 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)
未払配当金のお支払い	みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店 ※トラストラウンジではお取り扱いできません。 株式会社みずほ銀行 本店および全国各支店 (みずほ証券株式会社では取次のみとなります。)	